

企画・構成 宮城まり子
ねむの木の子どもたちとまり子美術展
－横浜開催に至る経緯とご協賛への感謝

2014年3月20日

ねむの木の子どもたちとまり子美術展実行委員会

ねむの木の子どもたちとまり子美術展実行委員会

代表幹事 松岡紀雄（神奈川県大学名誉教授）

青柳 紀（（株）ヨコハマフーズ代表取締役社長）

劔持睦子（認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・神奈川県会長）

高橋陽子（公益社団法人日本フィランソロピー協会理事長）

竹原繁男（特定非営利活動法人CS21 湘南理事長）

事務局 〒259-0123 神奈川県中郡二宮町二宮1045-21

電話 080-5545-7226 FAX 0463-68-1105

メール matsuoka@mj.scn-net.ne.jp

協賛金郵便振替口座 00210-2-101688 ねむの木展横浜開催・協賛実行委員会

©2014 by Nemunokiten Jikkoiinkai Printed in Japan

横浜開催に至る経緯とご協賛への感謝

ねむの木子どもたちとまり子美術展実行委員会
代表幹事 松岡紀雄

今回の美術展は、1000件以上もの「協賛」という、日本ではおそらく前例を見ない形で実現の運びとなりました。ご協賛くださった方々のご芳名を記すに際して、美術展開催に至る経緯を詳しくご報告することによって、多くの皆さんへの深い感謝の気持ちをお伝えすると同時に、今回の成り行きに関心を寄せてくださったNPO関係者その他へのご参考に供したいと思えます。

「横浜でもう一度美術展を開きたい…」と、宮城まり子さん（学校法人ねむの木学園理事長）からその思いを聞かされたのは、今から3年近く前のことでした。ねむの木学園にまり子さんを訪ねた時のことです。車いすのまり子さんは、ねむの木村の学園内はもちろん、どんぐりの美術館や吉行淳之介記念文学館など、5時間もつきっきりで案内してくれました。お昼には森の喫茶店「MARIKO」で、子どもたちからカレーライスとサラダ、特製のジュースをご馳走になりました。午後のお茶室では、ねむの木子どもたちが羽織袴姿でお手前を披露し、アカペラで心に響く素晴らしいハーモニーを聴かせてくれました。このときに、まり子さんの口から繰り返し聞かされたのが、「もう一度横浜で…」という言葉です。

私が、まり子さんに初めてお目にかかったのは、実に42年前、1972年の奇しくも3月のことです。歌手・女優として華々しい活躍をしていたまり子さんが、日本で初めての肢体不自由児養護施設「ねむの木学園」を創設したのは1968年4月ですから、その4年後になります。アメリカの先進的な障害者福祉の実情視察に訪れたまり子さんを、当時ニューヨークに駐在していた私が、一日だけですが案内役を務めました。私のボスである松下幸之助氏が、まり子さんの活動を陰から応援していたためです。

帰国後、私が国際PHP研究所の代表兼英文国際版PHPの編集長に就任したことから、英国人記者の協力を得てまり子さんの英文の伝記『Mariko, Mother!』を刊行しました。お正月には、連日世田谷のご自宅を訪れて取材を重ねました。『風と共に去りぬ』の舞台を終えたまり子さんと、帝国劇場から当時静岡県浜岡町にあったねむの木学園に向かって一緒に東名高速を走ったこともありました。六本木にあった国際PHP研究所のオフィスで、画家としてねむの木学園の子どもたちと触れ合っていた谷内六郎さんと対談をしていただいたこともあります。

横浜開催の実質的な道を開いたのは、竹原繁男さん（ASA 妙蓮寺所長）です。3年前のねむの木学園訪問にもご一緒したのですが、なんと、なんと竹原さんの叔父さんが現在の掛川市のねむの木学園のすぐ向かいにお住まいだったのです。そればかりか、浜岡町から掛川市に移転を計画したとき、地域の人々の心を開いて学園を受け入れた、文字どおりまり子さんから恩人と呼ばれる人だったのです。そうしたご縁から、当時そごう美術館長を兼ねるそごう横浜店の内田雅己店長（現株式会社ロフト代表取締役）に取り次いでくださいました。

曲折はありましたが、そごう美術館（一般財団法人）が、2014年3月20日から30日まで会場を無償提供してくださることになりました。ただ、その条件として、私が、寄付文化の醸成に取り組む高橋陽子さん（公益社団法人日本フィランソロピー協会理事長）と二人で立ち上げていた実行委員会が美術展の主催者となり、開催経費支払いの全責任を負うように求められたのです。驚かなかったと言えは嘘になりますが、当初から多くの人々の支援を得て美術展開催を実現しようと考えており、その場で躊躇なく「お受けしましょう」と応じました。

美術展の会場を無償で借りられるとはいえ、開催のためには相当の経費負担を覚悟しなければなりません。200点を超える作品を選び出し、梱包、輸送して展示するには、やはり経験を積んだ専門の企画会社や運送会社の力を借りなければなりません。まり子さんの希望に添った展示には、会場の造作も必要です。皆さんに鑑賞していただくための、キャプションや解説等のボードも制作しなければなりません。期間中大勢の来場者をご案内するとともに、注意深く作品を見守り、無事に作品を学園に返却するためには、相当のスタッフも必要です。大小のポスターやチラシ、入場券の制作、開催案内のチラシなどの送付にも、多額の出費を要します。問い合わせに応じるハローダイヤルなども必要でしょう。

総額は1000万円を上回るようになりました。入場料収入があるではないかと思われるかもしれませんが、なにぶんにも開催期間は11日間です。通常の料金設定では、経費の半分を賄うのも難しいでしょう。加えて、万一何かの事件、事故が起これば、入場者の激減という事態を招きかねません。現に、1995年4月にそごう横浜店の催事場で開催した折には、1ヵ月前にあの東京地下鉄サリン事件が発生し、6日前には横浜駅構内で異臭事件も発生しました。まったく予期しないことが起こり得るのです。

資金と言えば、日本では行政の補助金や企業寄付に頼るのが一般的です。しかし、80年代にいち早く「日本企業よ、よき企業市民たれ」と提唱し、アメリカにおける寄付やボランティアの実態を研究してきた私は、今回は企業ではなく個人を中心に美術展開催を支援したいと考えました。アメリカの年間25兆円にも及ぶ寄

付のうち、企業寄付はわずか5%にとどまり、約85%は個人（遺産贈与も含む）によるものです。寄付の主役は、企業ではなく個人なのです。税制の違いを理由にする方もいますが、アメリカの税制でも、税額の控除は寄付額のせいぜい30%止まりです。国や自治体の財政難を考えれば、この先何か意義のあることを実現しようとするには、どうしても市民が立ち上がらなければならないのです。

そこで私が考えたのが、多くの皆さんから「協賛金」を募るという方法です。個人を中心に、企業、団体、任意グループ、いずれも可としますが、どなたも1万円としました。ご随意にと言えば、もちろん多額の協賛金を提供して下さる方もいるでしょう。しかし、今回は大勢の方々に参画していただく、ということに重きを置きたかったのです。より大勢の方々に、宮城まり子さんの50年にも及ぶ、文字どおり身を削る献身に思いを馳せ、またそこから生まれたねむの木の子どもたちによる感動的な作品展示を、自ら関わって開催する、という思いを共にしていただきたかったのです。

一律1万円としたことには理由があります。他の方がいくらするのだろう、少なすぎでは恥ずかしいなどといった心配は無用になります。それに、協賛呼びかけの究極の目的は、資金集めではないはずです。やはり、美術展会場に一人でも多くの方々に足を運んでいただき、ねむの木の子どもたちの感動的な作品に触れていただくことです。そのために、協賛者に対して入場券をお届けしなければなりません。今回のように一律1万円であれば、全員に同じ枚数の入場券（今回はあらかじめ6枚とお約束しました）をお送りすることができます。1万円については、もちろん個人に限らず、数名のお仲間での協賛も大歓迎です。

アメリカの寄付の真似をしたようで、真似をしたくないという点もありました。アメリカで寄付集めと言えば、寄付総額の30%も40%も、あるいはそれ以上も募金活動のために費やすということが珍しくありません。実質的に多額の寄付が集まればよいではないかという、実利的な考え方です。しかし、ご自身の寄付の30%もそれ以上もが本来の目的以外に使われるということは、多くの日本人には受け入れ難いでしょう。加えて今回は、ただ美術展開催の経費を賄うだけでなく、ねむの木の子どもたちやスタッフの皆さんを応援する資金にも充てたいと考えたのです。

そごう美術館と基本的な合意ができた昨年5月末から、もっぱらメールによって協賛の呼びかけを始めました。「メールで1万円もの協賛を要請するとはなんと失礼な…」と不愉快に思われた方もいらっしゃるに違いありません。しかし、文書の印刷代や封筒代、郵送費などのコストを節約し、できる限り皆さんの協賛金を生かしたいという一念から、心では深く頭を下げながら敢えてそうした手段

をとったのです。

余計なことを言えば、70歳も過ぎた私にそうしたIT活用ができたのは、パソコンを我が家に導入して30年目になり、メールやインターネットを存分に駆使できたためです。そればかりか、メールだけでも、優に500名を超える方々との過去のメールのやりとりを整理していました。大学時代から頂戴した皆さんの名刺は8000枚を超えますが、これらは単に保管するだけでなく、名刺管理ソフトを使って両面のカラー画像付きでパソコンに収めていました。1000人近くは、住所管理ソフトでも整理していたのです。

メールによる呼びかけと言っても、いわゆるMLを利用した一斉メールでは無視されやすことに気づきました。「みんなの仕事は、誰の仕事でもない」という格言がありますが、大勢に一斉に呼びかけられたものは、自分が対応する必要はないだろうと考えられがちです。それとは反対に、一人ひとりに対する思いを込めたメッセージであれば、メールでも実に多くの方々が好意的に受け止めてくださいます。『女性の品格』の著者として知られる坂東真理子学長（昭和女子大学）からは、「素晴らしいプロジェクトにお声をかけていただきありがとうございます。1万円ならお声をかければほとんどの方が賛同されるのではないのでしょうか」と温かい返信をいただきました。

ただ、まり子さんは、当初こうした私の取り組みに消極的で、むしろそんなことはしてほしくない、そんな方法で1000万円も集められるはずがない、というお考えでした。「松岡さんにお金集めで頭を下げさせたりしたら、幸之助さんに叱られる」ということも、何度も口にしました。しかし、私は、むしろこうした呼びかけをする過程で、限りない喜びを感じ、涙が出そうになるほどに感動を覚えることさえありました。

一斉メールで何百人かに同時に呼びかけたのはわずか数回ですが、そうしたメールに即座に応じてくださったのは、むしろ経済的に余裕がないのではないかと思われる方だったように思います。「共感力」という言葉を思い浮かべながら、「申し訳ない、ありがとうございます」と、思わず受信したメールの前で頭を下げることもありました。長年の知人からは、「私には障害を持つきょうだいがいます。私の人生はこのきょうだいとともにありましたが、そうした私を支えてくれたのは、宮城まり子さんの生き方であり、ねむの木学園の存在でした。美術展への協賛を通じてねむの木学園に関わることができるのは、とても嬉しいことです。」——こうしたメールを頂戴しました。

一斉メールに期待できないと気づいた私は、それからお一人おひとりにメールで

呼びかける作業を始めました。メールをご利用でない方や、アドレスのわからない方には、もちろん書状で呼びかけました。小学校時代の友人から始まって、中学、高校、大学、大学もクラス、ゼミ、サークルと広がります。社会人になってから、私の場合、松下電器、PHP研究所、アメリカPHP、国際PHP研究所、経済広報センター、神奈川大学と職場も大きく変化しましたが、それぞれに上司や同僚、部下の皆さんに呼びかけました。仕事上でご縁の深かった方もあります。さらに、さわやか福祉財団や日本フィランソロピー協会、公益法人協会、全国信用金庫協会、かながわボランティア推進基金 21、オムロン広報委員会、住育コミュニティ協会、平塚市のボランティアグループといった、私が理事その他委員などとして長年ご縁をいただいた皆さんにも呼びかけました。

こうした呼びかけに、ほんとうに、実に多くの皆さんが応えてくださったのです。亡くなった小学校時代の親友に代わって、その夫人からお申し出をいただきました。中学校 3 年間受け持ってくださいました恩師ご夫妻は他界されましたが、そのお嬢さんご夫妻から協賛をいただきました。小学校から大学まで一緒だった友人は、現在介護施設で療養中ですが、入場券は在京の友人に送るからと協賛に加わってくれました。松下電器に入社して最初に配属になった職場の部長からも、思いがけない振り込みをいただきました。現在のパナソニックでは、経営再建の厳しい取り組みのさなか、50 名以上の幹部の皆さんがポケットマネーで応じてくれました。私の退職時の谷井昭雄社長も、当時の役員一人ひとりにお声がけくださいました。国際PHP研究所時代のスタッフの協力には、ほんとうに力強いものがありました。かつての職場の仲間を誘うだけでなく、高校時代の仲間を何人も誘ってくれたり、40 年近くも前の大学時代のサークル仲間を何人も誘ったりして加わってくれました。神奈川大学経営学部の松岡ゼミの卒業生も、嬉しい応援をしてくれました。自身で申し込むだけでなく、勤務先のCSR担当者を説得してくれた人もいます。松岡先生からは「企業市民」について学んだからと、本人ばかりか、立ち上げたばかりの自分の会社の名前でも協賛してくれた卒業生がいます。

昨年 7 月、早い段階で黒岩祐治知事にお目にかかって横浜開催の呼びかけ人にご就任いただいたこともあって、神奈川県や横浜市、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会の後援をいただきました。加えて、朝日新聞、神奈川新聞、tvk（テレビ神奈川）の後援をいただき、それらの記事や報道によって、これまで直接にはご縁のなかった実に多くの方々が協賛に加わってくださいました。さらに、竹原さんのお口添えとご尽力により、神奈川県内の朝日新聞販売店（ASA）の皆さんには、地域に密着したさすがと思わせる力強いご支援をいただいています。

私が驚き感激したのは、大磯・二宮・中井町版のタウンニュースの「人物風土記」に私の顔写真入りで紹介された時のことです。ご近所の方々が封筒に 1 万円札を

入れて、「私（あるいは、私たち家族）も協賛に加えてください」と、次々と我が家を訪ねてきてくださったのです。この日本で、こういうことが起こるのか、という思いさえしたものです。その時気づいたのは、多くの皆さんが、宮城まり子さんの長年の献身に対し、深い、深い感謝と賞賛の念を抱いておられたということです。まり子さんに対するそうした思いを表す機会が、今回の美術展協賛によって得られたと受け止めてくださったようです。

今回の協賛やあるいは寄付の呼びかけは、私自身の70年余の人生が問われている、とつくづく痛感しました。「お前は、学校や大学で、あるいは社会人になってからの職場で、ほんとうに誠実な生き方をしてきたのか？ こうした呼びかけに応じてもらえるだけの信頼を築いてきたのか？」と、厳しく問われているような思いがしたのです。80年代にアメリカの寄付やボランティア活動、NPOの研究をしていたころ、あるアメリカ人から、「いくら寛大に寄付をしても、一人前とは言えない。募金活動のリーダーとして、責任を全うして初めてアメリカでは一人前と言えるんだ」と言われた言葉の意味を、深く噛みしめました。

寄付の関係者のあいだで、「Never Ask, Never In」ということが言われているそうです。わかりやすく言えば、「黙って、じっとしては、誰も寄付などしてくれないよ。寄付を得ようとするなら、まずはお願いすることだ」——そのような意味ではないかと思えます。この言葉の重さを痛感させられたのは、一緒に今回の実行委員会の代表幹事を務めていただいた青柳紀さんや竹原繁男さん、高橋陽子さん、劔持睦子さんです。それぞれに素晴らしい人脈、ネットワークで多くの協賛を募ってくださいました。自分の懐に入れるのではないにしても、金銭的な負担を伴うお願いごとをするのは、正直、私も躊躇しがちです。それを、とりわけ青柳さん、竹原さんのお二人は、ほんとうに自然体で堂々と呼びかけられるのです。天から授かったご性格によるものかと、たいへん羨ましくも思った次第です。このほかにも、佐野尚見さん、小川理子さん、鶴野史朗さん、皆川泰平さん、古川三千代さん、石橋義明さん、伊藤廣孝さん、大澤則子さんには格別のお世話になりました。心より感謝申し上げます。

今回の協賛呼びかけを通じて、笑って済まされない出来事がありました。60代と思われる女性の方が、タウンニュースを読んで早速に1万円を振り込んでくださったのですが、その直後に、これは詐欺ではないかと不安を募らせたのでしょう。そごう美術館や神奈川大学の事務局に問い合わせの電話をしてから、私のケータイに電話をしてこられました。「もし協賛金が十分に集まらなかったら、どうなるのですか？ 追加の請求があるのですか？」と言われるのです。「まさか！」と言いたいところですが、昨今の「オレオレ詐欺」の横行を思えば、ご心配も無理からぬこと、笑って済まされるものではありません。この方には、翌日の振り

込みでご住所を確認し、種々の資料を添えて、ご安心くださいと書状を差し上げました。今回の美術展にご家族揃ってご来場いただき、「協賛してよかった」と思っていたきたいと心より願っています。

今回の協賛呼びかけに当たって私が留意したのは、我が国における従来の類似の呼びかけの多くに、何かしら不透明な部分があったということです。今回は当初からその点を考慮し、収支については実行委員会が責任を持って会計報告書を作成するばかりでなく、公認会計士と弁護士を含む監事の監査も受け、監査報告書とともにネット上その他で公開することを約束したのです。当初の計画とは異なり、入場料収入の受け入れから開催経費の支払いまですべてを実行委員会が担うことになったため、最終的な報告書の公表は美術展終了後1ヵ月半ばかりかかりそうです。しかし、こうしたことを明確にすることによって、次に続く呼びかけが信頼を得られる基盤づくりに貢献できればと願っているところです。

今回の美術展に、おまえはどうしてここまで力を注げるのか、と私をよく知る友人からも尋ねられます。まり子さんとの古いご縁、まり子さんの長年の献身に対してこれまで何も応援ができなかった罪滅ぼしをしたい、松下幸之助翁がご存命ならそのように望まれるだろうといった思いがあることは確かです。しかし、それ以上に、私を動かしているものがあります。それは、知的障害と肢体不自由を抱えたねむの木の子どもたちが、信じられないほどの才能を開花させていることです。ふつうなら、「ダメな子」と見放され、期待などされなかったことでしょう。それが、まり子さんとの出会いから、絵画を中心にまさに天才としか思えないような才能を発揮し、多くの人々を感動させる作品を次々と生み出しているのです。それも、一人や二人ではありません。何十人にも及ぶのです。

私自身、20年余にわたって大学生の教育に携わってきましたが、果たして一人ひとりの隠れた才能を見だし、それを存分に発揮させる動機付け、指導ができていたのかと問われると、忸怩たる思いです。日本や世界が難題を抱えるなかで、急激な少子化が進んでいます。これまで以上に、国民一人ひとりが持つ第一の才能を存分に発揮させることが求められてくるのです。まり子さんのこれまでの生き方、あるいは導きが、そこに大きなヒントを与えてくれているように思えてなりません。今回の美術展を、多くの教育関係者、そしてお子さんを持つ親御さん方、さらには政治や行政の立場にある方々に、一人でも多く鑑賞していただきたい、何かの示唆を得ていただきたいと願う所以です。

最後にひとつお詫びしなければならないのは、協賛の呼びかけや、協賛金の受け入れなどを通じて、事務的な不注意、不手際から、何名かの方にご心配、ご迷惑をおかけしたことです。いい悪いは別として、経費節減や迅速な対応を図りたい

という思いから、チラシや入場券の一斉発送作業を除くいわゆる事務作業は終始私ひとりで担当してきました。責任は、すべて私ひとりが負わなければなりません。謹んでお許しを請う次第です。

美術展が成功と言えるかどうか、これは実際の美術展が幕を閉じるまで油断できないと、心を引き締めています。しかし、多くの皆様のご協賛のおかげで、無事に美術展の初日を迎えようとしていることに、感謝の気持ちでいっぱいです。

匿名ご希望によりお名前を記すことができない方々もいらっしゃいますが、次頁より、協賛者のご芳名を記し、お一人おひとりに対し、改めて心よりお礼申し上げます。

ほんとうにありがとうございます。

(協賛件数がぴったり目標の 1000 件に達した、2014 年 3 月 12 日早朝記す)

ねむの木の子どもたちとまり子美術展 横浜開催協賛者名簿

<原則 50 音順・敬称略>

* 協賛は、あくまで個人のお立場によるものです。

- 愛沢昭子（横浜市戸塚区在住）
相沢一夫（横浜都筑ロータリークラブ 2014～2015 年度会長エレクト）
アアイザワユウコ（不詳）
会沢芳一（(株)横浜市食肉公社経営アドバイザー）
相原光治（公認会計士／神奈川大学経営学部非常勤講師／湘南高砂部屋後援会会長）
青木孝子（元日本アイ・ビー・エム(株)）
青柳 紀（(株)ヨコハマフーズ代表取締役社長）
青柳和子（横浜市神奈川区在住）
青柳陽一郎（衆議院議員）
阿賀進一（日栄興業(株)相談役）
赤澤俊彦（元(財)あばグリーン公社／元津山市職員）
明石伸子（NPO法人日本マナー・プロトコール協会理事長）
赤羽キネ子（神奈川県中郡二宮町在住）
秋野文子（相模原市在住）
秋山勝男（信金中央金庫副理事長）
秋山桂子（山陽印刷(株)代表取締役）
秋山をね（(株)インテグレックス代表取締役社長）
芥川 功（元旭化成(株)取締役／元旭有機材工業(株)取締役副社長）
浅沼幸恵（横浜市港北区在住）
浅野史郎（神奈川大学特別招聘教授／公益社団法人日本フィランソロピー協会会長／元宮城県知事）
浅海典子（神奈川大学経営学部教授）
東 由桔子（大阪音楽大学同窓会<幸楽会>関東支部長）
安達司郎（森ビル(株)森アーツセンター森美術館部長）
足立祝美（公益社団法人平塚法人会顧問／(株)足立機械製作所取締役会長）
阿部和義（経済ジャーナリスト／元朝日新聞記者）
阿部隆人（朝日新聞ASA鴨居所長）
阿部博人（NPO法人企業社会責任フォーラム代表理事）
阿部真理子（神奈川県大和市在住）
阿部守一（長野県知事）
天野寛子（昭和女子大学名誉教授）
- 新井 貴（一般財団法人ボーイスカウト神奈川連盟維持財団事務局長）
荒井礼子（トルコ国立チャナッカレ・オンセキズマルト大学日本語教師／神奈川大学経営学部松岡ゼミ卒業生）
安藤健雄（アンドウファーム／横浜北ロータリークラブ前会長）
安平次夏生（朝日新聞ASA鎌倉小町所長）
飯島邦良（朝日新聞ASA渋沢東部所長）
飯田トミ子（川崎市川崎区在住）
飯山 修（朝日新聞ASA鴨宮所長）
五十嵐寛（(株)ハーバーコミュニケーションズ代表取締役／神奈川大学経営学部松岡ゼミ 2 期生）
池田輝政（横浜市磯子区在住）
池田拓夫（元半田信用金庫理事長）
石井晶子（雙葉学園 20 回生／ハンドベルグループ Poco a Poco 代表）
石井一幸（朝日新聞ASA湯河原所長）
石井 純（パナソニック(株)常務役員）
石井 邁（東京都新宿区在住）
石井麻紀子（DIYアドバイザー）
石井泰子（神奈川県足柄上郡中井町在住）
石井 讓（兵庫県尼崎市在住）
石井友美子（元一般財団法人経済広報センター国際事業部）
石岡美津枝（小唄師匠）
石川 篤（公益社団法人平塚青年会議所副理事長／(株)MACS代表取締役）
石川國樹（菊名神社宮司）
石川健次（(株)北京飯店代表取締役）
石川貞子（東京都品川区在住）
石川秀司（リフォームの鬼（石川硝子店）代表取締役／岩手立志教育支援プロジェクト実行委員会事務局長）
石川 均（認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・神奈川副会長／(株)ワールドファイナンス営業統括部長）
石川裕子（東京都渋谷区在住）
石川正三（神奈川県東ロータリークラブ）

石川善規 (公益社団法人平塚青年会議所 2012 年度理事長/ (有) アイディー)

石樽康利 (公益社団法人日本フィランソロピー協会 常務理事)

石崎 明 (平塚信用金庫理事長)

石澤明子 (日韓文化交流会)

石澤命孝 (元松下通信工業(株) 社長)

石積 勝 (神奈川大学学長)

石橋太郎 (元松下電池工業(株) 取締役社長)

石橋義明 (英語翻訳家/ 芦屋法律英語会会長)

石山十基 (長野県伊那市在住)

石山友子 ((株) ミズ石山)

泉 一弘 (NPO 法人ふらっとステーションドリー ム理事長)

市川緋佐磨 (稲毛神社宮司/ 国際ロータリー第 2590 地区 2013~2014 年度ガバナー)

出縄守英 (社会福祉法人進和学園副理事長)

伊藤 学 (横浜市旭区社会福祉協議会事務局長)

伊藤邦雄 (一橋大学商学部教授・同大学院教授)

伊藤しづ子 (神奈川県中郡大磯町在住)

伊藤節郎 (静岡県立掛川西高校同窓会・東京冀北会)

伊藤次雄 (横浜市立本牧中学校長)

伊藤智明 (静岡県立掛川西高校同窓会・東京冀北会)

伊東英紀 (神奈川東ロータリークラブ)

伊東英幸 ((株) ダスキン元社長・会長)

伊藤廣孝 ((株) スペースクリエイター代表取締役)

伊藤文保 (学校法人神奈川大学理事長/ 元神奈川県 副知事)

伊藤雅代 (横浜市立井土ヶ谷小学校校長/ 神奈川県 公立学校女性校長副校長協会会長)

稲岡達子 (語りと朗読の会「みちゆき」主宰)

稲岡忠行 (語りと朗読の会「みちゆき」マネージャー/ 公認会計士)

稲田精治 (三島信用金庫理事長)

乾 とし子 (パナソニック(株) CSR 社会文化グループ)

井口武雄 (元三井住友火災保険(株) 社長・会長)

今井和子 (NPO 訓練生)

今西英雄 (元東京農業大学農学部教授/ 大阪府立大 学名誉教授)

猪村 彰 (ライズ技術コンサルティング代表)

井村 淳 ((社) 日本写真家協会会員/ 動物写真家)

岩井 虔 (PHP 研究所客員)

岩井正樹 (朝日新聞 A S A 長津田代表取締役)

岩城淳子 (学習院女子大学大学院非常勤講師/ PR コンサルタント)

岩崎公則 (朝日新聞 A S A 相模原南口所長)

岩崎良太郎 (元平塚市立土屋小学校校長)

岩澤克恵 ((株) テックス代表取締役)

岩瀬春子 (NPO 法人コミュニケーション・スクエ ア 21 湘南)

岩田喜美枝 (公益財団法人 21 世紀職業財団会長/ 元 (株) 資生堂代表取締役執行役員副社長)

岩田 勝 (神奈川県足柄上郡松田町在住)

岩田ますみ (横浜市こども青少年局子育て支援課 幼・保・小連携担当指導員)

岩谷伸一 (学校法人岩谷学園理事長)

岩谷真史 ((株) セルディビジョン代表取締役)

植草敏雄 ((株) 誉専務取締役/ 千葉共同印刷(株) 代 表取締役社長)

上田惇生 (ものづくり大学名誉教授/ ドラッカー学 会初代代表)

植田清司 ((有) YU 企画代表取締役)

上田利久 (うえだこどもクリニックアドバイザー)

植田義浩 (熊本朝日放送(株) 代表取締役社長)

上原正子 (公益財団法人医学教育振興財団)

上原要佐 (元浜松大学経営情報学部教授)

上村直子 ((有) フローリスト泉華代表取締役)

臼井 孝 (元日本ボランティア学習協会副代表/ N P O 法人昂の会役員/ NPO 法人アドバ イザネット神奈川理事)

内川清雄 (公認会計士・税理士)

内田詔子 ((株) レイコレクション代表取締役社長)

内橋克人 (経済評論家)

内山鏡子 (横浜市中区在住)

宇津崎光代 ((株) ミセスリビング代表取締役/ N P O 法人住育コミュニティ協会理事長)

宇津崎友見 (住育研究所所長/ NPO 法人住育コ ミュニティ協会理事)

宇津崎せつ子 ((有) 住まいの総合研究所代表取締役 / 一級建築士)

梅田俊夫 (小田原中ロータリークラブ)

梅田秀雄 ((株) 渡邊園代表取締役)

梅田祐子 (派遣社員)

梅原 修 (朝日新聞 A S A 菊名所長)

梅原健次郎 (神奈川高齢者生活協同組合顧問)

梅村恵子 (神奈川県平塚市在住)

浦上節子 (公益財団法人浦上食品・食文化振興財団 理事長)

浦川光雄 (箕面千里中央ロータリクラブ)

浦元 聡 (星槎国際高等学校浜松学習センター長)

漆原 茂 ((有) 漆原石材店代表取締役)

江草 拓 (元三菱重工業(株))

エディ操 (アメリカン・エクスプレス・インターナ ショナル Inc. アジア・太平洋地区広報担当 副社長)

江森国一（(株)江森印刷所専務取締役）
遠藤悦郎（横浜市港北区在住）
遠藤桂子（神奈川県三浦市在住）
遠藤さおり（横浜市泉区在住）
遠藤義昭（静岡県立掛川西高校同窓会・東京冀北会）
大河原昭夫（横浜市青葉区在住）
大久保 力（東京経営者協会顧問）
大澤英俊（パナソニック(株)常務役員 中国・北東
アジア総代表／パナソニックチャイナ
(有)会長）
大澤 寛（前横浜市立横浜商業高等学校長）
大澤則子（元横浜市職員）
大澤 幸（ブリティッシュコロンビア大学院博士課
程留学中＝カナダ在住）
大澤尚宏（(株)イントコーポレーション代表取締役
社長）
大須賀洋（国際ロータリー第2590地区元ガバナー）
太田達男（公益財団法人公益法人協会理事長）
太田美登里（同時通訳者／元国際PHP研究所編集
部）
大田義三（かながわ県民活動サポートセンター基金
事業課長）
大嶽宣夫（(株)ニューオータケ代表取締役社長）
大竹美喜（アフラック＝アメリカンファミリー生命
保険会社最高顧問）
大谷宏志（藤沢市在住）
大坪文雄（パナソニック(株)特別顧問）
大西律子（目白大学社会学部教授／地域力発掘サポ
ートネット主宰）
大野晴司（ビズ・エキスパート(株)代表取締役）
大野紀子（割烹料亭「松月」女将）
大邊 豊（画家／元『PHP』編集長）
大前孝治（一般社団法人全国信用金庫協会会長／城
北信用金庫理事長）
大見 強（神奈川県平塚市在住）
大森経徳（京都大学経済学研究科付属上海センター
協会会長）
小笠原陶子（二宮町議会副議長）
岡田清七（(株)岡田屋）
岡田輝彦（横浜市健康福祉局長）
岡田優子（横浜市教育長）
岡部佐子（京都市伏見区在住）
岡本和久（1-Oウェルス・アドバイザーズ(株)代
表取締役）
岡本紀代（横浜市栄区在住）
岡本久美子（NPO法人よこすかパートナーシップ
サポーターズ副代表理事）
岡本靖子（ビューティーアドバイザービビアーナ）
岡本康則（社会福祉法人二宮町社会福祉協議会会長）
小川和久（特定非営利活動法人国際変動研究所理事
長／静岡県立大学グローバル地域センタ
ー特任教授）
小川理子（パナソニック(株)理事・CSR社会文化
グループ グループマネージャー）
沖山 弘（(有)ブレインオフィスジャパン代表取締
役）
沖山真知子（NPO法人コミュニケーション・スク
エア21 湘南副理事長）
奥邨弘司（慶應義塾大学大学院法務研究科教授）
奥山千鶴子（NPO法人びーのびーの理事長／NP
O法人子育てひろば全国連絡協議会理
事長）
小倉 愷（朝日新聞社OB／画家）
小栗昌宏（朝日新聞販売サービス(株)代表取締役社
長）
生越多恵子（(株)ハウスオブローゼ取締役専務執行
役員）
小此木良之（一般社団法人全国信用金庫協会専務理
事）
尾崎輝郎（公認会計士）
尾島光夫（(株)おじま地所代表取締役社長）
小田良一（朝日新聞ASA厚木西部所長）
小田島潤（横浜市戸塚区在住）
小田中京子（特定非営利活動法人ひなたぼっこ理事）
小田中 勉（神奈川県平塚市在住）
小野房則子（神奈川県中郡二宮町在住）
小原綾子（横浜市戸塚区在住）
小原俊樹（横浜市立六浦小学校はまっ子ふれあいス
クールチーフパートナー）
加賀美由加里（ドーマル・ジャポン(株)代表取締役
社長）
笠井俊一（公益社団法人シャンティ国際ボランティ
ア会／神奈川大学経営学部松岡ゼミ1
期生）
笠間功治（一般社団法人綾瀬青年会議所2013年度理
事長／リミテッドネットワークシステム
株式会社代表取締役）
笠本康夫（朝日新聞ASA六会所長）
笠本洋一（朝日新聞ASA藤沢中央所長）
鹿島正剛（横浜市篠原地区センター館長）
加集慎二（元(株)神戸製鋼所取締役／元神鋼テクノ
(株)取締役社長）
加集康之（神戸市東灘区在住）
柏手 茂（湘南ケーブルネットワーク(株)代表取締
役社長）
春日井菊子（神奈川県海老名市在住）

片桐 務 (夢工房代表/NPO法人自然塾丹沢ドン
会理事)

勝見暢子 (横浜市旭区在住)

勝山由美子 (横浜市戸塚在住)

加藤和彦 (朝日新聞販売協同組合専務理事)

加藤 純 (元松下電器産業(株)秘書室長)

加藤哲也 ((株)グランデックス代表取締役社長/神
奈川大学経営学部松岡ゼミ1期生)

加藤春一 (東京エグゼクティブ・サーチ(株)取締役
最高顧問)

加藤康之 ((株)スプラウト代表取締役社長)

加藤仁昭 ((株)横浜セントラル)

門脇美晴 (埼玉県東松山市在住)

金井周子 (東京都世田谷区在住)

金子和夫 ((株)トシエンタープライズ代表取締役)

金子保久 (元松下電器貿易(株))

金香充範 (吹田徳州会病院院長)

金香啓子 (大阪学院大学講師)

金子真知子 (横浜市青葉区在住)

金原 眞 (朝日新聞ASA三ツ沢所長)

加納 洋 (ニューヨーク在住ミュージシャン)

加納義久 (一級建築士事務所加納住環境研究所所長
/NPO法人住育コミュニティ協会理事
/元京都光華女子大学教授)

鎌田 章 (神奈川大学名誉教授)

鎌田嘉一 (神奈川大学経営学部松岡ゼミ卒業生=愛
媛県今治市在住)

鎌田裕子 (神奈川大学経営学部松岡ゼミ卒業生=横
浜市西区在住)

神作 彰 (石井運輸(株)代表取締役)

上條茉莉子 (特定非営利活動法人コペルNPO代表)

上平隆憲 (飛騨山野村史研究家/元アメリカ松下電
器)

神谷勢津子 (東京都練馬区在住)

河合由貴 ((株)アルファー代表取締役/湘南フィッ
トネスクラブ)

川上和久 (明治学院大学法学部教授)

川上幸則 ((株)佐藤産業代表取締役/神奈川大学経
営学部松岡ゼミ1期生)

川崎次雄 (医療法人 ORC 川崎歯科医院理事長)

川崎好仁 (一般社団法人綾瀬青年会議所 2014 年度理
事長/(株)川崎製作所取締役営業部長)

川瀬紀美恵 (神奈川県小田原市在住)

川瀬 忍 (陶芸家)

川瀬和一 (社会福祉法人共生会藤沢養護老人ホーム
施設長)

川田隆資 (元松下通信工業(株)社長)

加渡英樹 (朝日新聞ASA日吉所長)

河西恵美子 (かわにし絵画教室)

河野暢夫 (河野歯科医院院長)

川野泰明 (NPO法人コミュニケーション・スクエ
ア21 湘南副理事長)

川野祐二 (下関市立大学教授)

川原京子 (神奈川県中郡二宮町在住)

神戸道子 (神奈川県中郡二宮町在住)

木川紘治 (元学校法人神奈川大学理事・事務局長)

木川 眞 (ヤマトホールディングス(株)取締役社長)

菊池 幸 (菊池食品工業(株)代表取締役会長)

木澤 昇 (ニップンドーナツ(株)代表取締役社長)

岸 幸博 (岸木工(株)代表取締役)

岸本幸子 (特定非営利活動法人パブリックリソース
センター理事・事務局長)

北口芳次郎 (KITコンサルティング代表)

北島義俊 (大日本印刷(株)社長)

北城恪太郎 (日本アイ・ビー・エム(株)相談役/国
際基督教大学理事長)

北砂明彦 ((株)オーシャニック代表取締役)

木谷正道 (NPO法人暮らしと耐震協議会理事長/
唄うランナー/まちな音楽家)

木田橋美和子 (翻訳家・ライター=アメリカ在住)

木田橋玲子 (鎌倉市在住)

北村 宏 ((株)キタムラ代表取締役)

北山 宏 (パナソニック(株)客員)

鬼頭 宏 (上智大学経済学部教授)

木野親之 (元松下電送(株)社長)

木下健久 (松下真々庵支配人)

木全ミツ (認定NPO法人JKSK (女性の活力を
社会の活力に) 理事長/元国連公使/元
The Body Shop, Japan 創業社長)

木村 勇 (一般財団法人ボーイスカウト神奈川連盟
維持財団副理事長)

木村博州 (横浜市磯子区在住)

木村 博 (横浜北ロータリークラブ/(株)アンダン
テ代表取締役)

木村幸雄 ((株)シードパートナー)

木村義広 ((株)木村植物園ガーデン倶楽部代表取締
役)

桐岡真澄 (NPO法人CS21 湘南事務局)

桐本美智子 (ロータリークラブ2780 地区ガバナー補
佐/日本作家クラブ理事/横浜ペンクラ
ブ会員)

久高普正 (朝日新聞ASA大倉山東部所長)

工藤省治 (日本クラフトデザイン協会 陶磁器=愛
媛県砥部町)

工藤寿栄子 (民芸芸術学会 美術=愛媛県砥部町)

久保洋子 (神奈川県平塚市在住)

窪田 護（苫小牧信用金庫理事特別相談役）
久保利英明（日比谷パーク法律事務所代表・弁護士）
熊久保時彦（(株)新栄託建不動産代表）
倉石文彰（GTI, Inc. Japan Representative）
栗原郁夫（認定NPO法人スペシャルオリンピック
ス日本・神奈川県理事／(株)栗原工務店代
表取締役）
栗原郁男（トレッサ横浜プレジデント）
紅林伸幸（神奈川大学経営学部松岡ゼミ6期生）
黒岩祐治（神奈川県知事）
緇莊悌嗣（神奈川県平塚市在住）
黒田かをり（一般財団法人CSOネットワーク事務
局長・理事）
桑江貞子（大阪府尼崎市在住）
郡司 守（(株)グンジ代表取締役）
剣持睦子（認定NPO法人スペシャルオリンピッ
クス日本・神奈川県会長／認定NPO法人世
界の子どもにワクチン日本委員会理事）
高坂敏一（朝日新聞ASA大口東部所長）
河野清隆（広島市在住）
甲良君枝（シニア・ライフプラン・アドバイザー）
小池英子（神奈川県平塚市在住）
小泉 徹（(株)白楽花園代表取締役）
小泉昌昭（小泉クリニック院長）
鯉淵信也（横浜市緑区在住）
神山充晴（一般財団法人日本放送教育協会理事）
高麗恵子（小田原市職員）
古賀伸明（日本労働組合総連合会会長）
小粥康弘（横浜市議会議員）
小島光生（横浜市在住）
後藤 晃（東京大学名誉教授）
後藤定毅（フジ工業(株)代表取締役／第2780地区ロ
ータークラブ前ガバナー）
後藤 裕（トキワグループ代表）
小西ゆかり（パナソニック(株)上席理事・スペース
クリエイツグループ グループマネジ
ャー）
小早川明德（賢人会議所設立準備室＝福岡市博多区）
小林 茂（小林商会代表）
小林成一（(株)おもちゃのこぼやし代表取締役）
小林孝吉（学校法人神奈川大学理事・事務局長）
小林秀次（横浜市旭区在住）
小林千里（神奈川県海老名市在住）
小林康雄（(株)小林住宅工業代表取締役・棟梁）
小林レツ子（神奈川県中郡二宮町在住）
小堀 卓（横浜市人事委員会委員／元横浜市職員）
小松裕史（神奈川新聞社川崎総局長）
小安光子（横浜市西区在住）

小山市康（(有)ケーマックス代表取締役）
小山正武（(株)つま正代表取締役）
近藤晶宏（グローバルエージェント(株)代表取締役）
近藤 隆（神奈川県中郡二宮町在住）
近藤 仁（(株)成正<ナルショウ>代表取締役）
今野克義（元神奈川大学経営学部非常勤講師）
西郷禎子（(有)隣花苑代表取締役）
齊田正子（ソプラノ歌手）
税田格十（公益財団法人石井十次顕彰会理事長）
斎藤寿臣（横浜信用金庫理事長）
斎藤拓也（一般社団法人綾瀬青年会議所2013年度理
事／株式会社トラストホーム代表取締役）
齋藤英智（青森観光幸福タクシー）
齋藤 睦（(株)東陽代表社長）
齊藤良展（一般社団法人横浜みなとみらい21専務理
事）
三枝 匡（(株)ミスミグループ本社代表取締役会長）
酒井誠一（(株)コウナン代表取締役）
坂井 学（衆議院議員）
榊原貞雄（神奈川大学経営学部教授）
榊原敏文（イシグロ農材(株)）
坂田美保子（NPO法人湘南NPOサポートセンタ
ー理事・事務局長／ひらつか市民活動
連絡協議会事務局）
坂本金市（朝日新聞ASA松戸八ヶ崎所長）
坂本由紀子（オフィス坂本代表／元静岡県副知事）
崎谷太三郎（朝日新聞ASAニュータウン池辺所長）
柵木敏子（港南区女性団体連絡協議会あじさい会代
表）
佐久間昇二（日本テレネット(株)取締役／ぴあ(株)
取締役／元WOWOW社長・会長／元
松下電器産業(株)副社長）
佐久間博司（横浜市磯子区在住）
櫻井貞久（横浜市旭区川井地区連合町内会・自治会
会長／元横浜市立小学校長）
桜田節子（FFCフィランソリーダー）
佐々木伸一（横浜マリノスホームタウン事業部課長）
佐々木実智男（元一般財団法人経済広報センター国
内事業部長）
佐々木守雄（(株)横浜ドライ代表取締役社長）
笹谷利徳（(株)T&S製作所会長）
笹生好久（田辺三菱製菓(株)理事・広報部長）
佐藤一也（横浜市立都岡中学校PTA会長）
佐藤清隆（朝日新聞社販売局首都圏第2部次長）
佐藤浩二（多摩信用金庫会長）
佐藤新吾（朝日新聞ASA伊勢原所長）
佐藤光秀（朝日新聞ASA大沼所長）
佐野恵子（横浜市瀬谷区在住）

佐野尚見（公益財団法人松下政経塾塾長）
 佐野令而（パナソニック(株)終身客員）
 佐山安弘（元三菱商事(株)執行役員）
 更科廣由（浄土真宗本願寺派慈光山安楽寺住職＝愛媛県松山市）
 更科裕子（浄土真宗本願寺派慈光山安楽寺）
 椎名 浩（コミュニティサポートあやせ理事長）
 椎野修平（認定特定非営利法人日本NPOセンター）
 椎橋信夫（元アメリカ松下電器）
 重松武子（横浜市旭区在住）
 篠原憲一（ひらつか防災まちづくりの会代表）
 渋谷哲一（東京東信用金庫理事長）
 島田京子（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団専務理事）
 嶋村 公（神奈川県議会議員）
 島村美津江（川崎市宮前区在住）
 清水 昭（医療法人清水医院副院長）
 清水修身（朝日新聞ASA北鎌倉所長）
 清水 潔（横浜市神奈川区在住）
 清水肇子（公益財団法人さわやか福祉財団常務理事・事務局長）
 清水謙二（湘南ジュニア室内合奏団団長／元NHK交響楽団ヴァイオリン奏者）
 清水 敬（朝日新聞社員）
 清水勇人（さいたま市長）
 清水正道（淑徳大学経営学部教授／日本広報学会理事）
 清水良夫（一般財団法人ボーイスカウト神奈川連盟維持財団副理事長）
 志村 喬（朝日新聞ASA中山所長）
 下畝直人（横浜市立西が岡小学校校長）
 下田進一（川崎市宮前区在住）
 下元省吾（かながわ県民活動サポートセンター所長）
 守随武雄（NPO法人青少年育成支援フォーラム理事長／元日本ビクター(株)社長）
 東海林希光雄（埼玉県所沢市在住）
 荘司修三（小田原市職員）
 荘司智洋（コスモス学園）
 白石万紀子（神奈川大学経営学部准教授）
 白鳥厚夫（(株)日本エントリー代表取締役）
 白鳥和俊（長野県伊那市在住）
 白鳥順子（長野県伊那市在住）
 城田孝子（公益社団法人平塚青年会議所専務理事／城田法律事務所代表）
 城塚順達（ピアノ教師）
 新海貴弘（Mt6 マウントシックス代表／神奈川大学経営学部非常勤講師）
 神保重五郎（神奈川県平塚市在住）
 神保智子（まちづくり工房「しお風」責任者）
 新堀将一（公益社団法人平塚青年会議所直前理事長／(株)新堀建材トーヨー住器代表取締役）
 水光 勲（元シャープ(株)／法律英語の会会員／兵庫県西宮市在住）
 菅沢富枝（元生活クラブ生協神奈川職員）
 菅原英基（マジシャン）
 杉田 敏（(株)プラップジャパン代表取締役／NHK「実践ビジネス英語」講師）
 杉田芳夫（元松下電器産業(株)広報本部）
 杉谷嘉則（神奈川大学名誉教授・元理学部長）
 勝呂 彰（元(株)リンクアンドモチベーション取締役）
 鈴木昭子（森本ジャズ体操教室）
 鈴木一男（(株)ダイイチ代表取締役社長）
 鈴木孝博（(株)ヤチヨ代表取締役）
 鈴木孝行（朝日新聞ASA逗子所長）
 鈴木哲廣（朝日新聞ASA日野所長）
 鈴木英之（(株)東京金融取引所）
 鈴木大雅（公益社団法人平塚青年会議所／大曾根税務会計事務所）
 鈴木保典（(株)しんきんカード代表取締役専務）
 鈴木幸延（湯河原の魚松）
 鈴木吉宣（オムロン(株)専務取締役CFO）
 須田陽子（横浜市港北区在住）
 須藤ナヲ（横浜市港南区在住）
 諏訪園俊幸（神奈川県藤沢市在住）
 瀬尾道子（(株)グリーティングライフ）
 瀬川佑一郎（元パナソニック(株)）
 関 正雄（株式会社損害保険ジャパンCSR部上席顧問／公益社団法人損保ジャパン環境財団専務理事／明治大学経営学部特任准教授）
 関 眞美子（雙葉高校20回生）
 関口堅司（一般財団法人浩志会執行役理事）
 関口博正（神奈川大学経営学部准教授）
 関根美穂（東京都世田谷区在住）
 関矢弘子（川崎市高津区在住）
 瀬戸サヨ子（神奈川県平塚市在住）
 瀬戸忠明（(有)西湘ドルフィンフーズ代表取締役）
 世羅恭治（横浜市中区在住）
 宣 京哲（(株)大洋システムテクノロジー中国ビジネスグループ／大洋創智科技(北京)有限公司中国介護事業部）
 十河新作（元日本貿易振興会理事・国際交流部長）
 高木信幸（神奈川県中郡二宮町在住）
 高木のぞみ（東京都練馬区在住）

高木みのり（東京都練馬区在住）

高沢由二（東洋埠頭(株)常務執行役員）

高島 渉（元茗溪学園中学校高等学校教頭）

高田京子（神奈川大学経営学部松岡ゼミ卒業生）

高田訓雄（神奈川県横須賀市在住）

高田武子（神奈川県横須賀市在住）

高塚宏一（(株)EABホールディングス顧問）

高梨信芳（タカナン乳業(株)代表取締役社長）

高梨秀美（平塚市福祉部長）

高野二郎（東海大学学長）

高野令子（横浜市立瀬谷第二小学校校長）

高橋恭子（Davis Polk & Wardwell 法律事務所パートナー＝在ニューヨーク市）

高橋 清（(有)文が岡代表取締役）

高橋昇三（(財)日本公衆電話会西湘分会副会長）

高橋多重（学校法人聖公会聖十字学園 花園幼稚園園長＝神奈川県小田原市）

高橋浩夫（白鵬大学教授／日本経営倫理学会会長）

高橋政勝（社会福祉法人大和市社会福祉協議会会長）

高橋真知子（神奈川県中郡二宮町在住）

高橋美紀（日本ヒューレット・パカード(株)／神奈川大学経営学部松岡ゼミ卒業生）

高橋陽子（公益社団法人日本フィランソロピー協会理事長）

高畑敬一（NPO法人ナルク＜ニッポン・アクティブライフ・クラブ＞会長）

高見和徳（パナソニック(株)代表取締役専務）

瀧川哲子（川崎市宮前区在住）

滝口勝弘（平塚七タ男／(株)滝口カバン取締役社長）

田口淳子（合同会社田口コミュニケーションズ代表）

田口佳史（老荘思想研究者／一般社団法人日本家庭教育協会理事長／一般社団法人東洋と西洋の知の融合研究所理事長／(株)イメージプラン代表取締役社長）

田倉一由（逗子市在住の市民）

武井健一（(株)興電社代表取締役社長／元二宮町教育委員会委員長）

武井重利（一般財団法人ボーイスカウト神奈川連盟維持財団副理事長）

竹内幸次（経営コンサルタント／(株)スプラム代表取締役）

竹尾恒行（ダイソー(株)執行役員化学事業部長）

武田淳一（ASA戸塚中央所長／元東京連合朝日会長）

武田晴美（神奈川県中郡大磯町在住）

武田美歌（横浜市港南区在住）

竹中平蔵（慶應義塾大学教授）

竹原繁男（朝日新聞ASA妙蓮寺所長／NPO法人

CS21 湘南理事長）

竹原泰子（神奈川県中郡二宮町在住）

竹原成美（(有)エイエスイタケハラ代表取締役社長）

武松 孝（神奈川県平塚市在住）

竹安 聡（パナソニック(株)役員）

田崎信子（元保育士／ストーリーテラー）

田附房子（京都市左京区在住）

田積 司（弁護士法人淀屋橋・山上合同／弁護士）

立石文雄（オムロン(株)代表取締役会長）

立石義雄（オムロン(株)名誉会長）

蓼沼正光（元キヤノン(株)会長渉外補佐）

田中章博（元キヤノン(株)会長渉外補佐）

田中克人（東北福祉大学特任教授）

田中尚代（平塚市立八幡小学校教頭）

田中秀男（(株)インタープレイ代表取締役）

田中弥生（(独)大学評価・学位授与機構 評価研究部教授／日本NPO学会会長／言論NPO理事/エクセレントNPOをめざそう市民会議理事）

田辺謙二郎（朝日新聞ASA栢山所長）

田邊真佐子（横浜市港南区在住）

田邊光雄（信金中央金庫理事長）

谷井昭雄（パナソニック(株)特別顧問）

谷口重熙（朝日新聞ASA中央林間所長）

谷口全平（元『PHP』編集長）

谷越隆行（朝日新聞ASA淵野辺東部所長）

谷村昌一（朝日新聞ASA市場所長）

谷村龍太郎（セントラル短資(株)代表取締役社長）

田原靖久（北星信用金庫相談役）

為崎 緑（中小企業診断士／公益社団法人けいしん神奈川理事）

千明弥寿子（元ねむの木学園職員）

塚越 寛（伊那食品工業(株)代表取締役会長）

月山 勇（(株)京浜設備工業所代表取締役会長）

辻 慎吾（森ビル株式会社代表取締役社長）

辻井良一（(株)バリューマーケティング研究所代表取締役）

土江章弘（埼玉県草加市在住）

土田早苗（土田早苗税理士事務所）

土谷準明（元公益財団法人松下政経塾副塾頭）

土屋 洋（元(株)日立製作所／元東北大学講師）

鶴井雅彦（平塚信用金庫常務理事）

鶴野史朗（日本IR学会監事）

鶴野峰子（児童養護施設若草寮評議委員）

鶴見和雄（公益財団法人プラン・ジャパン専務理事）

津呂卓児（朝日新聞ASA田園田奈所長）

津呂良治（朝日新聞ASA弘明寺所長）

手塚明美 (NPO法人藤沢市市民活動推進連絡会理事兼事務局長)

出口正之 (国立民族学博物館教授/前内閣府「公益認定等委員会」委員)

寺尾賢次 (朝日新聞ASA港北NT東部 前所長)

寺尾真理子 (埼玉県戸田市在住)

寺尾康隆 (朝日新聞ASA港北NT東部所長)

寺田正彦 ((株)フランシスカ・インターナショナル 代表取締役)

寺田裕子 (寺田裕子税理士事務所)

寺本絢子 (神奈川県中郡二宮町在住)

遠山敬史 (パナソニック(株)常務取締役)

鶴田要一 (認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・神奈川理事/元神奈川新聞取締役)

土具英一 (神奈川県立産業技術短期大学校NPO総合マネジメント科)

徳永恵美子 (レンドリース・ジャパン(株)コーポレートアフェア マネージャー)

戸倉いづみ (かながわユースボランティアファクトリー)

戸塚博喜 (元三和銀行取締役/元大阪倉庫(株)社長)

富岡正子 (神奈川県藤沢市在住)

富沢克司 ((有)惣永商事代表取締役)

富田良子 (シャンソン歌手)

豊田徳治郎 (兵庫県芦屋市在住)

豊田博美 (タウンニュース大磯・二宮・中井編集室 編集長)

鳥羽博道 ((株)ドトールコーヒー創業者・名誉会長)

遁所好男 (あやせアカデミー代表/コミュニティサポートあやせ理事/遁所道路株式会社専務取締役)

永井裕美子 (東京都目黒区在住)

中川 明 (元北海道大学教授/弁護士)

中川亜美 (認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・神奈川理事)

中川成美 ((株)くらしの友相談役)

長坂寿久 (元拓殖大学教授)

中島和枝 (NPO法人イー・エルダー)

中島幸子 (元平塚市立土屋小学校校長)

中島孝夫 ((社福)神奈川県共同募金会事務局長)

中島智人 (産業能率大学経営学部准教授)

中島昌也 (パナソニック(株)終身客員)

中島三千男 (神奈川大学外国語学部教授・前学長)

中島幸男 (パナソニック(株)常務役員)

長島由佳 (認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・神奈川理事/元横浜市PTA連絡協議会会長)

中瀬昭子 ((株)広英社)

長瀬正行 (日生住宅(株)代表取締役)

中田信哉 (神奈川大学名誉教授)

中田 宏 (衆議院議員/元横浜市長)

仲田眞弓 (クラリネット奏者)

永田 清 (The American School of Laughter Yoga 認定ラフター・ウエルネス インストラクター)

長縄友明 (法務省難民審査参与員/元大阪経済大学経営学部期限付教授)

永沼秀一 (川崎市中原区在住)

中野佳代子 (オフィスK代表)

中野 稔 ((有)中野経営塾代表取締役/税理士)

長野俊八 (サイクルセンターナガノ代表)

長野定英 (元日鍛バルブ(株)取締役社長)

中林正二郎 (フォトグラファー/ (株)SNOW代表取締役社長)

中林義正 (埼玉県桶川市在住)

中林寛子 (埼玉県桶川市在住)

仲程 剛 (横浜市立浦舟特別支援学校校長)

中村勝則 (認定NPO法人スペシャルオリンピックス日本・神奈川副会長/横浜マリノス(株)取締役)

中村桂子 (JT生命誌研究館館長)

中村 賢 (神奈川大学経営学部松岡ゼミ卒業生)

中村利之 (神奈川県平塚市在住)

中村俊郎 (中村ブレイス(株)代表取締役=島根県大田市大森町)

中村洋志 (公益財団法人国際科学技術財団専務理事)

中村美知生 (ソニー生命保険(株)課長代理)

中村立子 (日本女性技術者フォーラム監事/川崎市教育委員)

中山徳司 (神奈川県中郡二宮町在住)

中山紀子 (NPO法人日本バドミントン指導者連盟 会長)

中山三善 (森ビル(株)森アーツセンターギャラリー エキシビジョン・ディレクター)

成瀬素子 (元アメリカPHP研究所)

縄嶋智徳 (公益社団法人平塚青年会議所副理事長 / (有)平塚石半)

新倉 瞳 (チェリスト=スイス在住)

新倉佳子 (横浜市都筑区在住)

新島 剛 (日刊スポーツ新聞社販売局販売1部)

西川 潤 (早稲田大学名誉教授)

西川盛朗 (ヨコハマコンサルティング(株)代表取締役会長/日本ファミリービジネス協会理事長)

西口史郎 (パナソニック(株)役員)

西崎哲郎 (KF i (株) 会長 / (株) 日本格付研究所監査役)

西原達道 (元近畿職業能力開発大学校准教授)

西巻国夫 (元松下電器産業(株)東京秘書室長)

西村憲一 ((株)ミライト取締役相談役)

西山利宏 ((株)西山建材店代表取締役)

西山富太郎 ((株)西山建材店会長)

新田倭子 (主婦=広島市在住)

二瓶節子 (健康アドバイザー)

野一色勲 (元阪南大学経済学部教授 / 元松下電器産業(株)法務部)

野上 宏 (学校法人野上学園理事長)

野口和子 (神奈川県鎌倉市在住)

野口桂子 (シャンソン歌手 / 星槎大学特任准教授)

野口すみれ (神奈川大学経営学部松岡ゼミ卒業生)

野口泰彦 (会社員)

野坂 定 (大栄(株)代表取締役)

野田猛徳 (朝日新聞ASA東寺尾所長)

野田佳彦 (衆議院議員 / 前内閣総理大臣)

野中 隆 (横浜市立桂台中学校長)

野並直文 ((株)崎陽軒取締役社長)

野村英明 (朝日新聞ASA相模野所長)

野本武男 (愛媛新聞社会長)

野谷周子 (神奈川県平塚市在住)

法村盛郎 (横浜市立笹下中学校長)

葉石真澄 (一般財団法人ソーシャルコーディネーター理事)

配島登志子 (NPO法人CS21 湘南理事)

芳賀宏江 ((社福)横浜市社会福祉協議会常務理事 / 前横浜市西区長)

橋村奉臣 (写真家 / HASHI STUDIO, INC. 代表)

橋本孝之 (日本アイ・ビー・エム(株)取締役会長)

橋本日吉 ((株)東邦通信システムズ代表取締役)

長谷川栄一 (CTCライフサイエンス(株))

長谷川由美 (桐谷農園-「有機農業の里づくり」モデルプロジェクト=富山市八尾町)

初谷博保 (財団法人富士白厚生文化事業団会長)

服部篤子 (社会起業家研究ネットワークCAC代表 / 明治大学・明治学院大学・立教大学大学院兼任講師)

羽鳥健一郎 (元朝日新聞社社員)

花井 衛 (横浜市神奈川区在住)

早川 明 (中小企業診断士・宅地建物取引主任・調理師名簿登録)

早川 修 ((株)カタライズ代表取締役)

早川勝繁 (神奈川県横須賀市在住)

早川智子 (神奈川大学入試センター)

林 益敏 ((有)ハヤシ商会代表取締役)

林 幹雄 ((株)ドリームワールド)

林田洋一 (パナソニック(株)客員)

原 市郎 (アビームコンサルティング(株)プリンシパル・執行役員=シンガポール在住)

原 金治 (神奈川県平塚市在住)

原 健司 (田辺三菱製薬(株)広報部長)

原 知子 (ねむの木後援会会員=横浜市西区在住)

原 賢 (横浜市泉区在住)

原園信夫 (ひらつか市民活動連絡協議会会長)

原田俊介 (SCN湘南ケーブルネットワーク(株))

原田正三 (山王指圧センター指圧師)

原田典子 (横浜市瀬谷区在住)

原田雅俊 (パナソニック(株)常務役員・関西代表)

原田洋司 (ロイヤル商事(株)代表取締役)

原山 修 (朝日新聞ASA南生田所長)

春島一智 (セフティー電気用品(株))

坂東真理子 (昭和女子大学学長 / 『女性の品格』の著者)

東木久代 (藤沢市議会議員)

東山忠夫 (朝日新聞ASA綱島所長)

比企野雄二 (平塚市在住)

樋口慎太郎 ((株)三協開発副社長)

樋口征四郎 ((株)三協開発代表取締役)

樋口美智子 (神奈川県平塚市在住)

日坂千恵子 (神奈川県平塚市在住)

姫 由美子 (元宝塚歌劇団)

平井敏雄 (三島信用金庫専務理事)

平賀國雄 ((株)まちふく技術顧問)

平澤貞昭 ((株)横浜銀行特別顧問)

平田雅彦 (エシックス・マネジメント代表 / 元松下電器産業(株)代表取締役副社長)

平塚あけみ (横浜割烹料亭「田中家」五代目女将)

平野孝夫 ((株)オリマツ代表取締役)

ヒロコ・ムトー (「心の宅急便」主宰 / 作家 / 作詞家)

広瀬由美子 (横浜市戸塚区在住)

福井靖知 (パナソニック(株)役員)

福岡則子 (パナソニック(株)技監)

福川 悟 ((株)EABホールディングス西日本特販部長)

福島佐世子 (横浜市青葉区在住)

福田秋秀 (早稲田大学校友会代表幹事)

福原義春 ((株)資生堂名誉会長)

藤井宏昭 (森ビル(株)森アーツセンター理事長)

藤井芳明 (横浜市保土ヶ谷区在住)

藤木久三 ((株)プレシア代表取締役)

藤田幸久 (参議院議員 / 元財務副大臣)

藤塚勝明 ((有)藤塚工務店代表取締役)

藤平美奈子 (横浜市旭区在住)

藤森隆明（元アメリカ松下電器副社長）
 藤原作弥（作家／元日本銀行副総裁）
 藤原房子（元日本経済新聞編集委員／前公益財団法人日本女性学習財団理事長）
 古川三千代（横浜市立都岡中学校長）
 古澤洋子（神奈川県中郡二宮町在住）
 古田賢治（静岡県田方郡函南町在住）
 古屋守久（前平塚信用金庫会長）
 宝蔵寺賢（公益社団法人平塚青年会議所理事長／（有）日宝美装専務取締役）
 星野 暁（朝日新聞ASA鶴見寺尾所長／（株）スターニュース代表取締役）
 星野 滋（朝日新聞ASA所長）
 星野光邦（朝日新聞ASA南林間所長）
 細川佳代子（公益財団法人スペシャルオリンピックス日本・名誉会長／特定非営利活動法人勇気の翼 インクルージョン2015理事長／認定NPO法人世界の子どもにワクテン日本委員会理事長）
 細川 博（朝日新聞ASA大船西部所長）
 堀田辰夫（愛媛県松山市在住）
 堀田 力（公益財団法人さわやか福祉財団理事長／弁護士）
 堀 貞一郎（プロデューサー／元東京ディズニーランド総合プロデューサー）
 堀内光一郎（富士急行（株）取締役社長）
 堀内伸恭（静岡県立掛川西高校同窓会・東京冀北会）
 前田 巍（元電通シニア・クリエイティブ・ディレクター／元神奈川大学経営学部非常勤講師）
 前田仁夫（ダスキン愛の輪基金評議員／（株）ダスキン関取締役会長）
 牧野カツコ（お茶の水女子大学名誉教授）
 牧野喜彦（（株）広英社代表取締役）
 牧之段秀夫（元旭化成工業（株）理事）
 幕田光洋（朝日新聞ASA青葉台所長）
 升水一義（（有）鍋屋商店代表取締役／平塚市商店街連合会会長）
 松井えり（神奈川県中郡二宮町在住）
 松井 清（学校法人岩谷学園校長）
 松井利夫（（株）アルプス技研 創業者・取締役会長）
 松井佑子（港南区女性団体連絡協議会会長）
 松尾正弘（九州大学特別講師／人事コンサルタント）
 松岡 慶（会社員）
 松岡紀雄（神奈川大学名誉教授／かながわボランティア活動推進基金21 審査会長）
 松岡史子（神奈川県中郡二宮町在住）
 松岡義太（元町立久万美術館長）
 松沢成文（参議院議員／前神奈川県知事）
 松田和繁（東京PHP読者の会会長）
 松谷 昭（一般財団法人地球環境フォーラム特別顧問）
 松並憲示（藤沢市在住）
 松丸信義（朝日新聞ASA平塚旭所長）
 松村孝徳（一般社団法人綾瀬青年会議所2012年度理事長／マツタカ建工株式会社代表取締役）
 松本俊二（松本歯科院長＝千葉市中央区）
 松本尚子（（株）エスティティエンタープライズ）
 松本信之（神奈川県綾瀬市在住）
 松本好生（朝日新聞ASA片瀬所長）
 松本好史（朝日新聞ASA腰越所長）
 松山正男（神奈川大学名誉教授）
 間中路子（神奈川県中郡二宮町在住）
 間部あい子（横浜市保土ヶ谷区在住）
 間部かほる（横浜市保土ヶ谷区在住）
 摩尼和夫（大倉山アソカ幼稚園名誉園長）
 三浦厚子（神奈川県小田原市在住）
 三浦千明（神奈川県小田原市在住）
 三浦秀章（神奈川大学経営学部松岡ゼミ2期生）
 三浦博史（選挙プランナー／アスク（株）代表取締役社長）
 三上邦子（元航空会社接遇インストラクター）
 三木 茂（東京工業大学特任教授）
 水澤 洋（（株）サガミ代表取締役社長）
 水谷寿道（朝日新聞ASA相模大野桜台所長）
 水谷佳子（特定非営利活動法人サポート横須賀 元代表）
 光富佳子（Dining Café NINO＝神奈川県中郡二宮町）
 三ツ堀哲宗（久寶山永昌寺住職）
 三森久実（（株）大戸屋ホールディングス代表取締役会長）
 皆川泰平（（株）EABホールディングス代表取締役）
 南竹 要（横浜パーク法律事務所弁護士）
 峯尾愛子（神奈川県中郡二宮町在住）
 美濃島敏夫（（株）魚藤代表取締役）
 壬生基博（森ビル（株）森アーツセンター副理事長）
 宮井真千子（パナソニック（株）役員）
 宮川京恵（横浜市港北区在住）
 宮川剛士（（有）若葉マネキン紹介所会長）
 宮澤保夫（星槎グループ会長）
 宮代智弘（公益財団法人平塚青年会議所）
 宮田賀生（パナソニック（株）代表取締役専務）
 宮田京子（神奈川県伊勢原市在住）
 宮部義幸（パナソニック（株）常務取締役）
 宮本 栄（公益社団法人日本フィランソロピー協会）
 三輪茂之（横浜北ロータリークラブ）

武笠公治（鍼灸武笠医院）
六笠正弘（NPO法人さをりひろば理事）
村上正利（京の味圓山＝神奈川県中郡二宮町）
村上実樹（湘南ケーブルネットワーク（株）キャスト
ー／神奈川県大学経営学部非常勤講師）
村田邦子（元神奈川県議会議員）
村田新子（神奈川県秦野市在住）
村津美穂（兵庫県芦屋市在住）
村松 実（田辺三菱製薬（株）常務執行役員（企業市民
活動担当））
村山怜子（神奈川県平塚市在住）
茂木義三郎（東京都大田区在住）
茂木美智子（東京医療保健大学客員教授）
本谷康次（横浜市旭区希望ヶ丘南地区自治会連合会
会長）
森 和夫（（株）モリシア代表取締役）
守 恭助（（株）亜洲広告社常務執行役員／元三菱広
報委員会事務局長）
森 佳子（森美術館理事長）
森 和亮（神奈川大学名誉教授・元副学長）
森岡茂夫（元山之内製薬株式会社社長）
森岡かつ子（川崎市中原区在住）
森川 智（ヤマト科学株式会社代表取締役社長）
森田浩治（（株）伊予銀行取締役会長／愛媛県商工
議所連合会会長／松山商工会議所会長）
森田倅弘（（株）森田屋代表取締役）
森本逸男（元蝶理（株）専務取締役）
守屋宣成（公益社団法人平塚青年会議所／要法寺副
住職）
森脇太郎（大阪市淀川区在住）
八重沢典子（認定NPO法人スペシャルオリンピッ
クス日本・神奈川前理事）
矢島伸江（神奈川県中郡大磯町在住）
柳川 昇（公益財団法人神奈川県交通安全協会講師）
柳田浩太（公益財団法人平塚青年会議所／（株）コム
プランニング取締役）
柳田昌巳（神奈川県中郡大磯町在住）
柳田やす子（神奈川県中郡大磯町在住）
山内清史（神奈川大学国際経営研究所客員研究員）
山内直人（大阪大学大学院国際公共政策研究科教授
／前日本NPO学会会長）
山岡康治（（有）山工務店取締役）
山岡義典（市民社会創造ファンド代表）
山川伸二（横浜市教育委員会／元横浜市立早渕中学
校長）
山岸秀雄（法政大学大学院教授／特定非営利活動法
人NPOサポートセンター理事長）
山口大輔（公益社団法人平塚青年会議所／（株）ヤマ

グチ代表取締役）
山口 徹（元PHP研究所研究本部長）
山口登視男（税理士／元東京地方税理士会副会長）
山崎和枝（横浜市泉区在住）
山崎ひかる（横浜市泉区在住）
山崎員代（横浜市泉区在住）
山崎賢二（（有）山崎事務所代表取締役）
山崎信子（神奈川県平塚市在住）
山崎万里子（神奈川県中郡二宮町在住）
山崎行雄（（株）テレビ神奈川代表取締役社長）
山下俊幸（関東学院大学人間環境学部人間発達学科
准教授）
山下泰裕（東海大学副学長／NPO法人柔道教育ソ
リダリティ理事長／ロサンゼルスオリン
ピック柔道無差別級金メダリスト）
山田恭三（神奈川県湯河原町在住）
山田孝子（元PHP研究所）
山田 巧（公益財団法人横浜市体育協会副会長／前
横浜市教育長）
山田礼子（神奈川県大和市在住）
山田美智子（横浜市西区子育て支援拠点スマイル・
ポート施設長／NPO法人はぐっと理
事）
山田義人（横浜市港南区在住）
山根健司（パナソニックヘルスケア（株）代表取締役
社長）
山ノ内尊雄（認定NPO法人スペシャルオリンピッ
クス日本・神奈川 事務局長／心理カ
ウンセラー）
山内みどり（ソプラノ歌手／二期会会員／武蔵野音
楽大学講師）
山内康英（東京大学大学院情報学環・学際情報学府
客員研究員）
山藤公一（城南信用金庫専務理事）
山辺信太郎（朝日新聞社員）
山村信一（（有）山村書店代表取締役）
山村輝治（（株）ダスキン代表取締役社長）
山室清彦（社会福祉法人一燈会グループ理事長・C
EO）
山室博康（公益社団法人平塚青年会議所監事／龍源
寺副住職）
山本 徹（西中国信用金庫理事長）
山本泰正（愛媛信用金庫相談役）
由井一嘉（朝日新聞ASA大倉山代表）
湯田兼次（きくな湯田眼科院長）
弓山慎也（愛媛信用金庫理事長）
由利伸子（（有）サイテック・コミュニケーションズ
代表取締役）

養老朝枝（認定NPO法人スペシャルオリンピック
ス日本・神奈川理事／表千家教授／御家
流香道師範）
横尾永子（横浜市南区在住）
横沢 創（ニッケン建設(株)代表取締役）
横田 裕（フェニックス保険サービス(株)代表取締役）
横田安宏（元国際長寿センター理事・事務局長）
横町俊智（(有)横町新聞舗代表取締役）
横溝雄次（(株)横溝代表取締役）
横山範夫（(株)ヨコヤマプランニング代表取締役）
吉川エリナ（メビウス・インターナショナル）
吉川伸治（神奈川副知事）
吉田勘兵衛（一般財団法人ボーイスカウト神奈川連
盟維持財団理事長）
吉田慶子（Kトレーディング(株)代表取締役社長）
吉田進治（一般財団法人浩志会執行役専務理事）
吉田順一（トロシステムズ(株)代表取締役／神奈川
大学経営学部松岡ゼミ卒業生）
吉田隆男（吉田倉庫(株)代表取締役社長／国際ロー
タリー第2590地区第4グループガバナー
補佐）
吉田 博（神奈川県大和市在住）
吉田英子（神奈川県大和市在住）
吉田雅道（神奈川大学経営学部松岡ゼミ幹事）
吉田允昭（東京都千代田区在住）
吉田 淑（川崎市宮前区在住）
吉田雄人（横須賀市長）
吉成健吉（一般社団法人日本尊厳死協会理事）
吉野内直光（元愛媛県副知事／元愛媛県教育長）
吉原 毅（城南信用金庫理事長）
吉村辰久（(株)ミライト取締役専務執行役員）
米川 毅（朝日新聞ASA南日吉所長代理）
米澤喜美子（認定NPO法人スペシャルオリンピッ
クス日本・神奈川副会長／裏千家教授）
米田いつ子（朗読「妙の会」）
米田佐知子（子どもの未来サポートオフィス代表／
元認定NPO法人神奈川子ども未来フ
ォンド事務局長）
米田月彦（朝日新聞ASA山元町所長）
米本亮一（公益社団法人鉄道貨物協会理事長）
従野公徹（日蓮宗本乗寺住職）
李 節子（(株)シャッキリカレッジ代表取締役）
若尾龍彦（BS・Tech(株)代表取締役社長／公益社団法
人海外日系人協会評議員／海外有権者ネ
ットワーク日本 代表幹事）
若松智子（(株)グリーティングライフ）
脇 眞澄（あやせ災害ボランティアネットワーク／
コミュニティサポートあやせ理事）

脇田正博（元東洋証券(株)取締役会長）
脇山幸之（横浜市立高田中学校校長）
脇山 怜（元東洋学園大学教授）
和田佐知子（横浜市都筑区在住）
和田久寿（大乘寺住職）
渡辺明子（渡辺小児科院長＝川崎市多摩区）
渡辺歌子（NPO法人子育て支援グループぽっけ理
事長）
渡辺 豪（ひらつか災害ボランティアネットワーク
元代表）
渡邊旬一（Golla 日本支社長）
渡邊純一（朝日新聞ASA富水所長）
渡辺誠二（横浜市港南区在住）
渡辺剛彦（(株)アテナ代表取締役社長）
渡辺順彦（社会福祉法人大井川厚生会理事長）
渡辺利夫（富国生命保険相互会社顧問）
渡邊博之（テキサス州政府日本代表／特定非営利活
動法人子どもと生活文化協会理事長）
渡辺文隆（神奈川大学学生保護者／IAEA（国際
原子力機関）＝在オーストリア）
和仁達也（(株)ワニマネジメントコンサルティング
代表取締役／ビジョナリーパートナー）
薬品孝久（NPO法人湘南スタイル理事長）

以上854名

【協賛企業】

株式会社アート・ベンチャー・オフィスショウ（代
表取締役・佐藤彰＝東京都渋谷区）
株式会社足立機械製作所（神奈川県平塚市）
株式会社ありあけ（代表取締役会長・藤木久三＝横
浜市中区）
S.TEC株式会社（東京都新宿区）
株式会社神奈川銀行（横浜市中区）
かんべ土地建物株式会社（東京都品川区）
株式会社崎陽軒（横浜市西区）
株式会社京浜設備工業所（横浜市神奈川区）
株式会社源造（東京都調布市）
株式会社さいはい（横浜市神奈川区）
株式会社シンエン（海老名市）
湘南ケーブルネットワーク株式会社（平塚市）
湘南ステーションビル株式会社（神奈川県平塚市）
大日本印刷株式会社（東京都新宿区）
株式会社ダスキン ミスタードーナツ東京地域支部、
クリーンケアグループ南関東地域本部
ダスキン新居浜支店（愛媛県新居浜市）
田辺三菱製薬株式会社（大阪市中央区）
東京東信用金庫（東京都墨田区）

日本たばこ産業株式会社（東京都港区）
 日本ヒューレット・パッカード株式会社（東京都江東区）
 株式会社ハーバーコミュニケーションズ（横浜市中区）
 有限会社はせしん（横浜市保土ヶ谷区）
 林商事有限会社（横浜市鶴見区）
 株式会社福澤自動車学校（神奈川県平塚市）
 有限会社フローリスト泉華（横浜市中区）
 株式会社ポンパドウル（横浜市中区）
 ホオキバ（ダイニングライブレストラン＝港区六本木）
 株式会社誉（千葉市中央区）
 株式会社マキバ（神奈川県湯河原町）
 明治安田生命保険相互会社平塚支社（平塚市）
 横浜信用金庫（横浜市中区）
 株式会社ヨコハマフーズ（代表取締役社長・青柳紀＝横浜市神奈川区）
 株式会社ロードサービス（横須賀市）
 株式会社ワカバヤシ（横浜市神奈川区）

以上 34件

【協賛団体】

安楽寺（浄土真宗本願寺派慈光山＝愛媛県松山市）
 奥寺スポーツアカデミー（神奈川県中郡大磯町）
 神奈川東ロータリークラブ
 関東学院大学人間環境学部人間発達学科
 国際ロータリー第2590地区横浜北ロータリークラブ
 特定非営利活動法人コミュニケーション・スクエア21
 湘南（神奈川県中郡二宮町）
 星槎学園高等部湘南校（神奈川県中郡二宮町）
 星槎国際高等学校浜松学習センター（静岡県浜松市）
 星槎湘南大磯キャンパス（神奈川県中郡大磯町）
 星槎大学・大学院（本部＝神奈川県足柄下郡箱根町）
 星槎箱根仙石原キャンパス（神奈川県足柄下郡箱根町）
 公益財団法人ダスキン愛の輪基金（大阪府吹田市）
 特定非営利活動法人ひなたぼっこ（神奈川県平塚市）
 公益財団法人松下政経塾（神奈川県茅ヶ崎市）

以上 14件

【任意グループ】

新井信子・石塚千津子・角田奈々子・清水洋子・杉浦富佐子（市長と横須賀市議会を見守る会）
 石井健二・麻紀子（さいたま市在住）
 石井信光・理加（大阪府尼崎市在住）
 石井裕久・史子（大阪市阿倍野区在住）

石川裕己・紀美子（鉄道・運輸機構）
 岩窪愛和・町田直子（神奈川大学経営学部松岡ゼミ13期生）
 上原正子・柴佳子・古川文江（元国際PHP研究所）
 大橋啓子・木村逸子・小樽京子（元津田塾大学女声合唱団クール・プルニエ rosemary71）
 大森大輔・麻衣（栃木県宇都宮市在住）
 神奈川大学経営学部松岡ゼミOB会
 金子みずゝ詩朗読コーチング会（千葉県柏市公益活動認定団体：特247）
 佳代子メモリー（根岸恵・樫田彩）
 川合眞一・晴子（神奈川県中郡二宮町在住）
 川北吉孝 木村寛之 三崎美津江（グループ素直1）
 グループのたろん（竹内英樹・渡辺孝夫・山口和男・小座野信吾・松尾智子・山中理）
 浩志会・ねむの木学園を応援する会
 坂下裕子・田中治子・野田喜久代（元津田塾大学女声合唱団クール・プルニエ rosemary71）
 賛同姉妹（星野博子・木村愛子）
 篠原誠・朋子（横浜市戸塚区在住）
 湘南ジュニア室内合奏団（神奈川県茅ヶ崎市）
 湘南リンパ四季の会（添田睦子・山田美智子）
 鈴木一平・祥智子・楓香・海翔（神奈川県中郡二宮町在住）
 中澤篤美・静江・佳樹・龍子・洪積（神奈川県中郡二宮町在住）
 西川正宏・啓子（元一般財団法人経済広報センター）
 パナソニック電送社友会（パナソニック電送OB会）
 平塚のら猫を減らす会（代表小山昇）
 ひらつか防災まちづくりの会（神奈川県平塚市）
 松井敬子・水沢由美・吉田恵子（元津田塾大学女声合唱団クール・プルニエ rosemary71）
 横田紀彦・千瑞子 池上眞由美 後藤恵子（グループ素直2）
 吉田雅道・渡部尚人（神奈川大学経営学部松岡ゼミ13期生）

以上 30件

【匿名希望】

個人 120名

以上

「ねむの木の子どもたちとまり子美術展」 横浜開催協賛に関するお願い

ねむの木の子どもたちとまり子美術展実行委員会
代表幹事 松岡紀雄（神奈川県立大学名誉教授）
青柳 紀（(株)ヨコハマフーズ代表取締役社長）
劔持睦子（スペシャルオリンピックス日本・神奈川県会長）
高橋陽子（公益社団法人日本フィランソロピー協会理事長）
竹原繁男（特定非営利活動法人 CS21 湘南理事長）

本年3月の「ねむの木の子どもたちとまり子美術展」横浜開催に際し、皆さまのご協賛（個人、企業、団体、任意のグループともに各1万円）をお願い申し上げます。

宮城まり子さんが「ねむの木学園」（現在は静岡県掛川市）を創設して46年目になります。「だめな子なんかひとりもない」と叫ぶまり子さんは、障害を持つすべての子どもたちの才能を信じ、隠れた能力を引き出すべく、個性の尊重と豊かな人間性を培うことに努めてきました。感性と感受性を大切にすることで集中力を養う教育は、絵画・国語・工芸・音楽・茶道などさまざまな面で花開き、パリ市立近代美術館ほか100回を優に超える美術展開催や、コーラスとダンスにおける芸術祭賞などに結びついています（2007年の東京六本木ヒルズ森アートセンターギャラリー、2012年の伊藤忠青山アートスクエアにおける美術展は、いずれも皇后さまが観覧されました＝朝日新聞デジタルより）。

「横浜でもう一度美術展を」という宮城さんの夢を叶えるために、本年3月20日（木）より30日（日）までの11日間（午前10時～午後8時）、そごう横浜店内6階にあるそごう美術館を無償でご提供いただき、「やさしくね、やさしくね、やさしいことはつよいのよーねむの木の子どもたちとまり子美術展」（後援は神奈川県、横浜市、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、朝日新聞社、神奈川新聞社、tvk（テレビ神奈川））を開催できる運びとなりました。ちなみに、美術展2日目の21日は、まり子さんの87歳のお誕生日です。

実行委員会が開催の責任を担うことになりましたが、入場料収入だけで必要な経費を賄うことは望めません。上述の森アーツセンターギャラリーにおける美術展は、森ビルの故森稔会長のご尽力に加えて、モルガン・スタンレー社の多額の寄付によって実現しました。しかし、今回は有名、無名を問わず、多くの個人や企業、団体、さらにはご家族やご友人などによる任意のグループ等1000件の協賛（各1万円ー3月20日現在1006件のお申込み）を得て横浜開催を実現したいと願っています（ちなみに、アメリカにおける年間の寄付総額約25兆円のうち、企業によるものは約5%、遺産贈与を含む個人の寄付が約85%を占めています）。

ねむの木の子どもたちの素晴らしい作品を、神奈川県内はもちろんのこと、東横線・副都心線の相互直通運転の利を生かし、広く東京都内や埼玉県の方々、さらには春休み中でもあることから全国の、ひとりでも多くの皆さんに観て頂きたいと願っています。会場内では、200点余の作品が展示されるほか、毎日何時間か、宮城さんとねむの木の子どもたちが、会場内で作品のご案内などに努める予定です。関連の書籍やCD、DVD、食器、Tシャツ、タオル、カレンダー、絵はがき、ガラス細工等々の展示販売も予定されています。

なお、協賛金及び入場料収入から美術展開催に伴う経費を支払後、残額については全額を、学校法人ねむの木学園並びに社会福祉法人ねむの木福祉会へ贈呈することにしています。

ご協賛いただける場合は、下記のいずれかに協賛金（1万円）をお振り込みください。併せて、添付の申込書をFAX等でご送信いただければ幸いです。

協賛金（1万円）の振込先

- ① 横浜信用金庫 横浜西口支店 普通預金口座
口座番号 0528596
口座名 私/キョコハマカイサイ キョウサンツ ツウイソカイ
(ねむの木展横浜開催 協賛実行委員会)
- ② 郵便振替口座
口座番号 00210-2-101688
加入者名 ねむの木展横浜開催・協賛実行委員会

ご協賛に対しては、1件につき6枚の入場券を、2014年1月以降お届けします。ご家族やご友人お誘い合わせご来場くださいますようお願い申し上げます。

頂戴した協賛金や入場料収入の管理に万全を期す意味で、松岡ほか数名が代表幹事を務めると同時に、公認会計士や弁護士の方々に監事役を担っていただくことにしています。結果について、監事による監査意見を添えてメール、ホームページ等で公表することは申すまでもありません。

ご理解とご支援をお願い申し上げます。

(連絡先) 松岡紀雄 (まつおか としお)
〒259-0123
神奈川県中郡二宮町二宮1045-21
iPhone 080-5545-7226
FAX専用 0463-68-1105
メール matsuoka@mj.scn-net.ne.jp
HP <http://matsuoka007.sakura.ne.jp/>
FB <https://www.facebook.com/matsu007>

追記 協賛くださる方々のお名前は、特に「匿名」のご指示がない場合、感謝の意を込めてネット上等に公表し、美術展開催時の配布資料にも掲載させていただく予定です。あらかじめご了承ください。

哀 悼

今回の呼びかけにいち早く応じてくださった堀貞一郎様（東京ディズニーランドの生みの親）が、去る2月10日に急逝されました。享年85。

2月はじめに、「入場券を受け取ったが、入院中で展覧会に行くことができない」と断りのお電話を頂戴したばかりでした。ご支援に感謝し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

ねむの木の子どもたちとまり子美術展実行委員会

付記：お申し込みに際して「匿名希望」の項にチェックをされた方のお名前掲載は控えています。ただ、何名かの方が、ご意思に反して誤って「匿名希望」と表記されたことも判明しています。万一、ご自身のお名前が掲載されていないと思われる方は、ぜひご一報ください。よろしく願い申し上げます。（電話 080-5545-7226）

企画・構成 宮城まり子

**やさしくね、やさしくね、やさしいことはつよいのよ
－ねむの木の子どもたちとまり子美術展－**

2014年3月20日(木)～30日(日)

そごう美術館（そごう横浜店6階）

主催／学校法人ねむの木学園・社会福祉法人ねむの木福祉会

ねむの木の子どもたちとまり子美術展実行委員会

後援／神奈川県・横浜市・神奈川県教育委員会・横浜市教育委員会

朝日新聞社・神奈川新聞社・tvk（テレビ神奈川）

企画協力／アート・ベンチャー・オフィス ショウ

Printed in Japan